



# 取扱説明書

- この取扱説明書を良く読んでからお使いください
- 日産自動車の発行する整備要領書と併せてお使いください
- 取り付け後も大切に保管してください
- 販売店様で取り付けをされる場合は本書を必ずお客様にお渡しください

## フューエルポンプ・リレーハーネス

品 番 184001

### はじめに

R34 GTRはエンジンの要求燃料流量によって、フューエルポンプの吐出量を変化させています。これは騒音及び消費電力の低減を図るため、フューエルポンプコントロールモジュレータによりエンジンの回転数・負荷に応じてフューエルポンプにかかる電流を増減し、吐出量を3段階にコントロールします。しかし、エンジンチューニングを進めていく過程でECUのデータ変更などを行った場合、このフューエルポンプコントロールモジュレータにノーマル状態とは異なる信号が送られてしまうため、フューエルポンプへ適正な電流を供給できなくなり安定した燃圧を保てなくなる事があります。TOMEI フューエルポンプリレーハーネスはバッテリーから直接に電流を取る事で、安定したフューエルポンプの吐出量を得るためのハーネスキットです。これにより常に適正な燃圧を確保する事ができ、インジェクターの本来の能力を生かしたセッティングが可能になります。

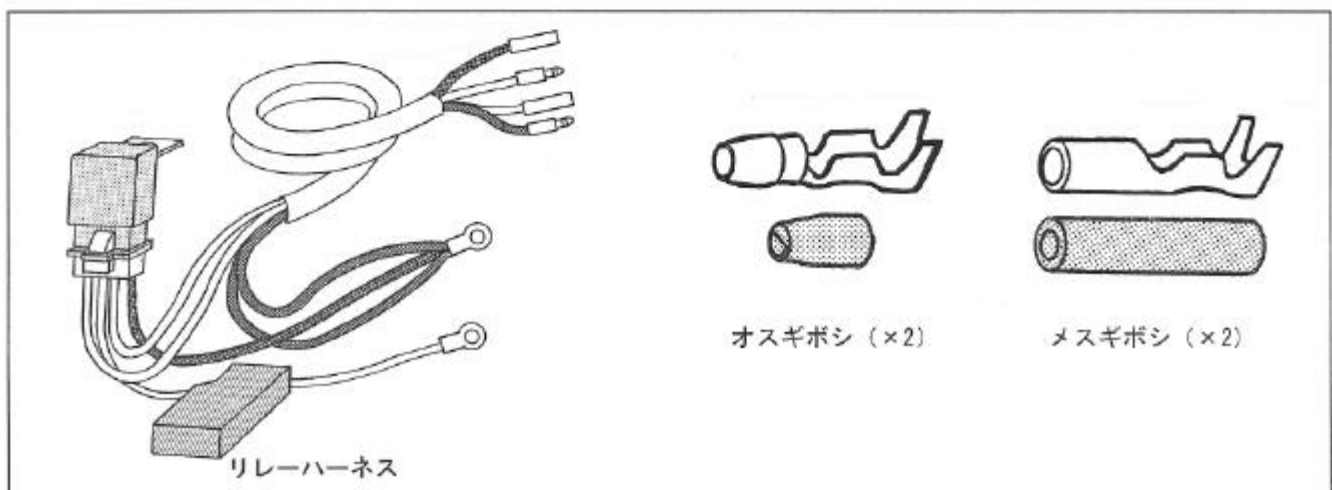
### ⚠ 注 意

- 本品は自動車競技という特殊用途に用いるため、取り付けは特別の訓練を受けた整備士が、設備の整った作業場で実施してください。
- 取り付けの際は、適切な工具と保護具を使用しないとけがにつながり危険です。
- 締め付け部は定期的に点検してください。
- 本品は当社製のECUと併せて使用してください。

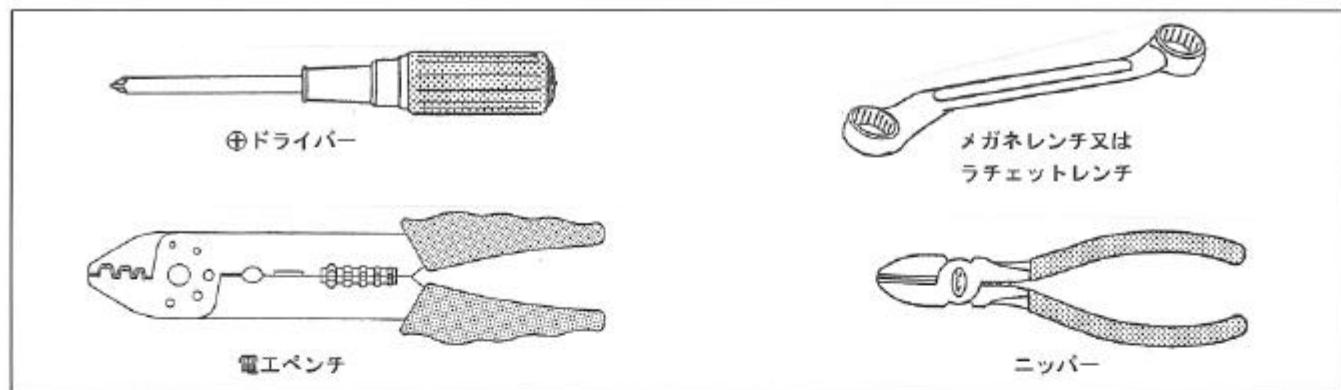
### ⚠ 危 険

- 本品は取り付け方法が正しくなかったり誤った接続をするとショートを起こし火災につながる恐れがあります。取り付けの際はこの説明書をよく読み十分に理解されてから作業を進めてください。

### 部品構成



## 取付に必要な工具類



## 取り付け

### ⚠ 注意事項

- 取付け配線時はイグニッションスイッチをOFFにし、バッテリーの⊖端子を外してください。
- 取付け配線は、取扱説明書に従い正確に取り付けてください。配線を誤るとショートを起こす恐れがあり危険です。

- (1) トランクルーム内のフロアカーペット、トランクフロントフィニッシャー(前方の内張り)を取り外します。(クリップは⊕ドライバーを用いて外します。)
- (2) ボルト・ナットを外し、ストラットタワーバーを補強パネルと一体で取り外します。

(3) トランクルーム右前方の図1に示す配線の中から黒/黄と茶(太)の線をさがし、切断します。

- ① 黒/黄線のフューエルポンプ側コードにオスギボシを、車輻側(モジュレータ側)コードにメスギボシをカシメます。
- ② 茶線のフューエルポンプ側コードにメスギボシを、車輻側(モジュレータ側)コードにオスギボシをカシメます。

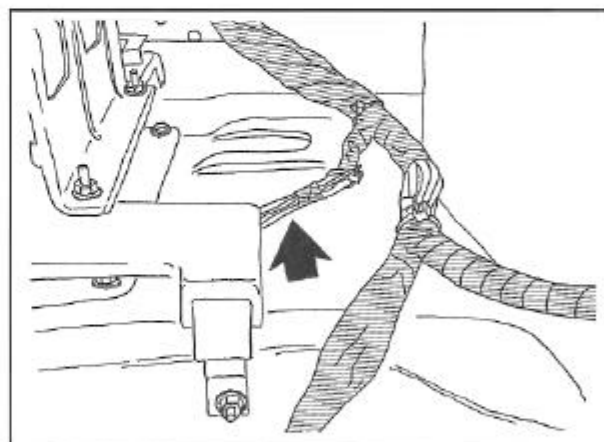


図1 ハーネス切断位置

- (4) 基本配線図を参考にしながらリレーハーネスの赤線と黒線をそれぞれ(3)の黒/黄、茶線と接続します。
- (5) 丸型端子をバッテリーに接続します。ヒューズ付の黒線は⊕端子にもう一方の黒線(3本がまとめられているもの)は⊖端子に接続します。
- (6) 図2のようにバッテリーを固定しているステーを利用しリレーユニットを固定します。
- (7) 全ての端子がしっかりと接続されている事を確認して始動確認を行った後、取り外したストラットタワーバー等を元に戻します。この時、各配線がはさまれる事の無いように注意してください。

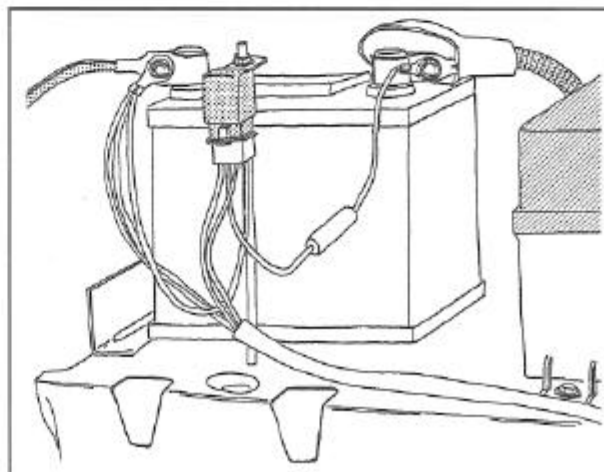
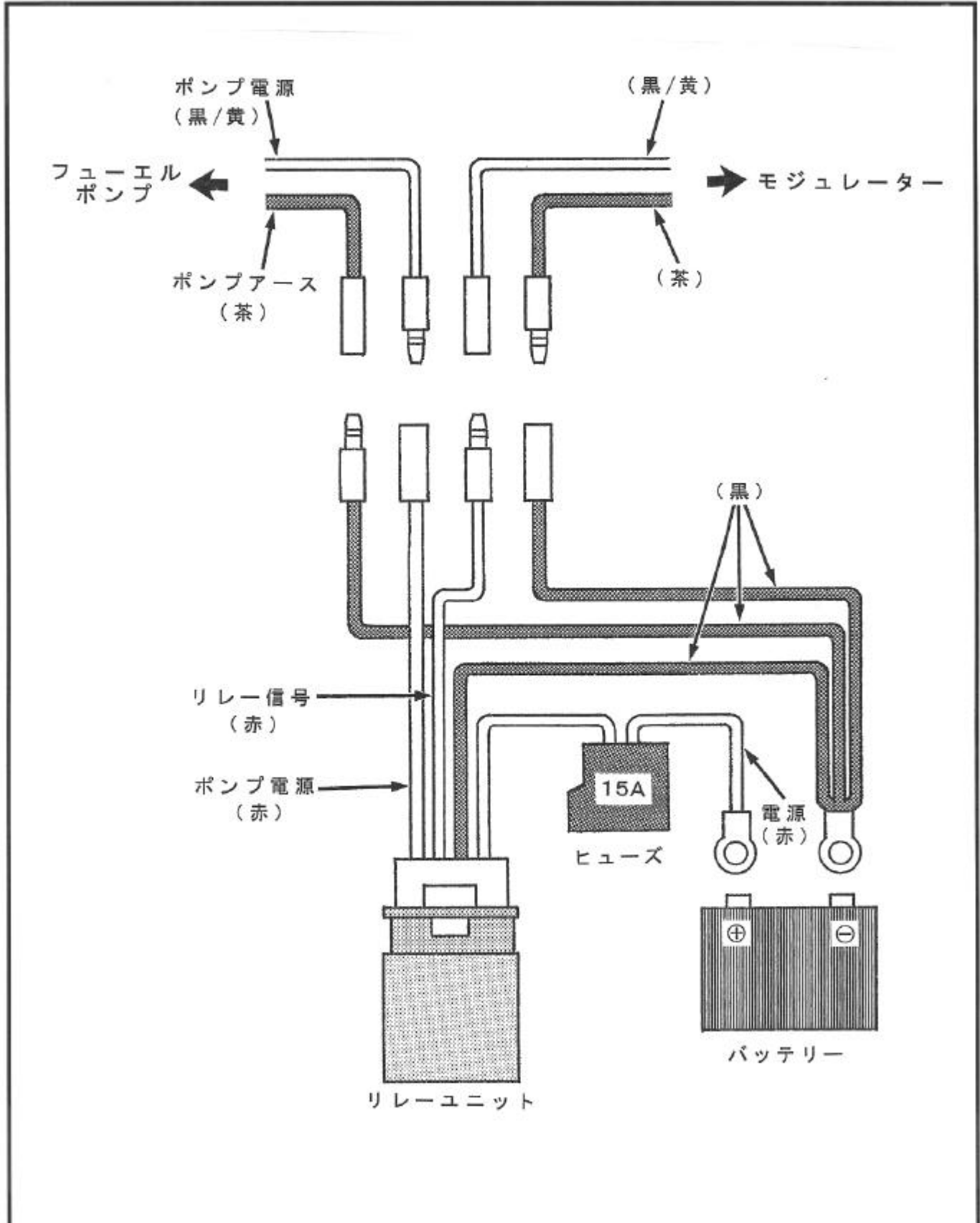


図2 リレーユニットの固定

■注意事項を守りながら基本配線図に従って配線してください。

### 基本配線図



営業部 042-795-8411

●この製品に関わる取り付け、操作上のご相談は上記へお願いします。

営業時間：月～金（祝祭日、年末年始等を除く）9：00～18：00

---

**TOMEI POWERED INC.**  
**株式会社 東名パワード**

〒194-0004 東京都町田市鶴間1737-3

TEL 042-795-8411(代)

FAX 042-799-7851

URL <http://www.tomei-p.co.jp/>

フューエルポンプ・リレーハーネス 01年12月 M18023